

医療費のお知らせを送付しています

問医療費通知＝医療保険課 ☎ 32-2071、医療費控除（税申告）＝課税課市民税係 ☎ 32-2015

市では、国民健康保険の被保険者が受診した医療機関や負担金などを記載した「医療費のお知らせ」を、年4回発送しています。税の申告で医療費控除を受ける時に添付すると「医療費控除の明細書」の記載が簡単になり、領収書の保存が不要になります。医療費控除については、9ページもご覧ください。

令和5年度の送付

発送時期	6月末（発送済み）	8月末（発送済み）	12月末ごろ	2月末ごろ
対象診療月	1～3月	4～6月	7～10月	11～12月

マイナポータルからも確認できます

マイナンバーカードを持っている人は、スマートフォンやパソコン（ICカードリーダーが必要）でマイナポータルに接続すると、いつでも医療費を確認できます。毎月11日に、前々月診療分の医療費通知情報が更新されます。

税の申告に必要な1～12月の医療費通知情報は、毎年、原則2月9日に取得できるようになります。マイナポータルから取得・印刷した医療費通知情報は、医療費控除の明細書の添付資料として利用できます。ただし、医療費の領収書は5年間の保存が必要です。

※柔道整復療養費が掲載されないなど、「医療費のお知らせ」と内容が異なる場合があります

※見覚えのない受診の記載があった場合は、医療保険課にご連絡ください

e-Taxでさらに便利に

マイナポータルと連携したe-Tax（国税電子申告・納税システム）で申告すると、医療費通知情報が自動入力されます。医療費の領収書の保存も不要です。インターネットで確定申告書を提出するため、混み合う申告会場に行く必要がありません。詳しくは、国税庁ホームページなどをご覧ください。

第28回つやまロボットコンテスト

問ザ・チャレンジ実行委員会事務局（みらい産業課内） ☎ 24-0740

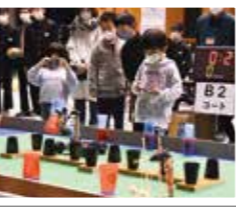
今年度のテーマは「植樹ロボコン」です。ロボットが苗木に見立てたアイテムを植樹し、獲得した得点と、植樹の速さで勝敗を競います。観覧は自由です。

アイデアを駆使した数々のロボットが登場します。ぜひご覧ください。

とき 12月17日(日)午前9時30分～午後0時30分

ところ 津山総合体育館

対戦内容 小中学生の部＝21チーム、高校一般の部＝24チーム（タイ、シンガポールからも参加）によるリーグ戦



第27回つやまロボットコンテストの様子

固定資産評価審査委員の選任

問税制課 ☎ 32-2012

固定資産評価審査委員会は、固定資産課税台帳に登録された価格（評価額）への不服を審査し、決定するための中立的な機関です。新たに委員1人を選任しました。

任期 令和5年10月1日～令和8年9月30日



小堺 義弘さん

津山市地域おこし協力隊を紹介します

問地域づくり推進室 ☎ 32-2032

「地域おこし協力隊制度」は、市外のさまざまな人材を受け入れ、地域のPR活動や地域活性化を支援する取り組みです。現在、9人の隊員が市内各地で活動しています。

新たに4人が着任！

7月着任



大森 繁さん

加茂地区木材組合で、林業技術の習得と地域の魅力発信などに取り組みます。
(前住所：岡山市)

8月着任



池野大輔さん

LAアライアンス(下高倉東)で、農業技術の習得と就農に向けた取り組みを行います。
(前住所：千葉県船橋市)

8月着任



小岩里砂さん

津山産小麦生産普及連絡協議会で、津山産小麦の地域ブランド化推進に取り組みます。
(前住所：北海道札幌市)

10月着任



坂口慎太郎さん

久米ぶどう部会で、農業技術の習得と就農に向けた取り組みを行います。
(前住所：兵庫県神戸市)

活動内容を報告しました！

10月16日、地域で活動中の隊員が、令和5年度上半期の活動内容や今後の取り組みについて発表しました。今後の各隊員の活躍にご期待ください。

ワサビ栽培の後継者育成や、ワサビ加工品の商品化を進めています。



高尾光昭さん
(あば村運営協議会)

県外での市場調査や、津山の農産物を使った独自商品の販売を行っています。



三間博之さん
(株式会社曲辰)

地域の空き家を改装したゲストハウスを開業し、運営していきます。



岡 誠さん
(城西まちづくり協議会)

ブドウの栽培技術研修に参加し、ブドウ農家として新規就農を目指します。



三谷耕平さん
(アグリ堀坂)

林業技術の習得と、田舎で生きていくための仕事づくりに取り組みます。



高山優太郎さん
(加茂地区木材組合)

林業に興味を持ってもらうきっかけを作りたいです。



7月着任の大森隊員も発表！